

※本資料の内容は、一部変更となる可能性があります。
※本事業の予算成立は、2025年3月下旬を予定しています。本事業の実施に伴う予算が正式に確保できない場合は、実施できない可能性があることをご了承ください。

創業支援等事業計画機能強化事業

令和**7**年度 起業家教育出前授業実施支援



2025年3月

中小機構 創業・ベンチャー支援部

01. 起業家教育（アントレプレナーシップ教育）の意義

地域課題や社会課題が顕在化する現代において、若い世代から、起業家精神を育み、主体性、創造性、分析力、コミュニケーション力など「これからの時代で生きる力」を身につけることが重要となっています。

文部科学省では、「アントレプレナーシップ（起業家精神）」を「新たな価値を生み出していく精神」と捉え、自ら社会課題を見つけ、課題解決にチャレンジし、他者と協働しながら解決策を探究することができる知識・能力・態度を身に付ける教育をアントレプレナーシップ教育（起業家教育）と位置付けて推進しています。また、大学のAO入試における主体性評価でもこのような点が重視される傾向があると言われています。

アントレプレナーシップは、起業に限らず、民間企業、行政など、あらゆる領域で必要な考え方であり、経済産業省、中小企業基盤整備機構においても、全国に醸成すべく強力に推進しているところです。

02. 起業家教育「出前授業」実施支援の全体像

本事業は、アントレプレナーシップ教育(起業家教育)の一環として、各高等学校に、スタートアップ経営者や社会起業家を派遣し、出前授業を実施します。生徒の皆さんが、経営者・起業家の話を聞き、交流することで、アントレプレナーシップについて考えていただくことを意図しています。

提供内容	目的	対象	実施予定	実施期間
<ul style="list-style-type: none">・出前授業実施に向けた企画相談 (1コマ 50-60分程度)・起業家の紹介、派遣(…*1)・謝金、旅費等の支払	<ul style="list-style-type: none">・自ら社会課題を見つけ、課題解決にチャレンジし、他者と協働しながら解決策を探究することができる知識・能力・態度を身に付けるきっかけづくり・起業家教育に取り組む高等学校等及び自治体等の拡大	<ul style="list-style-type: none">①起業家を招いた出前授業の実施を希望する 高等学校等(…*2)②主に生徒等(…*3)を対象とする、講演・出前授業の実施を希望する 自治体・創業支援機関等	<p>50 校程度 (予定)</p>	<p>令和7年 5月 ▼ 令和8年 2月 上旬 (予定)</p>

*1...派遣する起業家は、学校側のニーズを聞き取り、[中小機構にて選定させていただきます。](#)(講師の指定はできません)

*2...高等学校等：学校教育法第一条で規定する、高等学校、高等専門学校（1～3年生）、中等教育学校（後期中等教育段階）、特別支援学校（高等部）
これまでに起業家教育の実績があるが、標準カリキュラムを参考にカリキュラムブラッシュアップに取り組む高等学校等の申込みも可能です。

*3...学校教育法第一条で規定する、高等学校、高等専門学校（1～3年生）、中等教育学校（後期中等教育段階）、特別支援学校（高等部）に通う生徒等

※申込受付は、令和7年4月～中小機構のHPにて開始予定

03. 起業家教育「出前授業」の内容

実施内容（例）

授業実施時間：1コマ（50～60分程度）

1. 自己紹介
講師の経歴、学生時代のこと、夢・目標等
2. 創業したきっかけ
創業に至った経緯、事業に対する想い、問題意識等
3. 事業の内容
どんな課題を解決しているか、商品・サービス、会社等の特徴
4. 事業の経営
実際に事業を行って感じたこと、事業を経営してよかったこと、ピンチをどのように乗り越えたか、やりたいことができているか
5. 人生の先輩から、若者へ向けたエール
高校生の自分に、今ならこう言ってあげたい …等

※あくまで参考であり、この内容に限定したものではありません



03. 起業家教育「出前授業」の内容

派遣可能な起業家の例

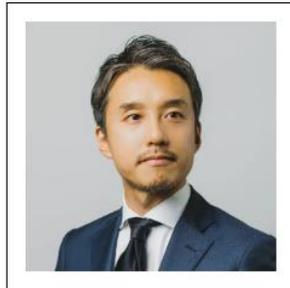
※ 学校の要望や、起業家のスケジュール等の調整が必要です。
必ずしも希望の起業家を派遣できない場合もございますのであらかじめご了承ください。



宮蔦 裕二 Yuji Miyajima

株式会社モバイルファクトリー 代表取締役
プロフィール

- 大学卒業後、ソフトバンク株式会社に入社。1999年株式会社サイバーエージェントへ転職。オプトインメール事業「メールイン」を立ち上げ。
- 2001年有限会社モバイルファクトリーを起業。
- 2003年株式会社モバイルファクトリーに組織変更、代表取締役に就任。
- 2015年東証マザーズ上場。
- 2017年東証一部市場変更。
- 2023年東証スタンダード市場変更を経て、現在は位置情報連動型ゲーム事業とAIを活用した生産性向上を牽引。



星 直人

Naoto Hoshi

インパクトスタートアップ協会 代表理事
ユニファ株式会社 取締役CFO

外資系投資銀行のモルガン・スタンレー証券に新卒入社。投資銀行本部にて、国内の大型経営統合案件や1兆円超のクロスボーダーM&A案件を主導。アクティビストプラクティスチームにも所属し、複数の株主対応案件も担当。東京・ニューヨークオフィスで約12年間勤務後、2019年にユニファの取締役CFOとして参画。財務戦略やガバナンス・ESG対応を含む各種戦略的施策を主導。GSG (The Global Steering Group for Impact Investment) 国内諮問委員会の委員や東京都スタートアップ戦略フェローも務める。インパクトスタートアップ協会では、主に発信及びコーポレート機能を担当。



田中 はる奈

Haruna Tanaka

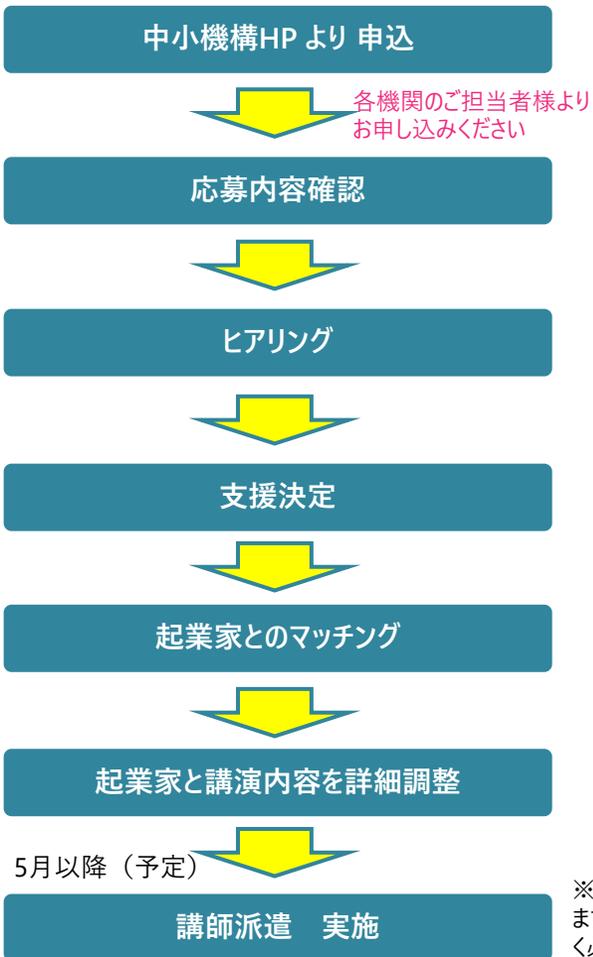
インパクトスタートアップ協会 理事
五常・アンド・カンパニー株式会社 経営企画部長

2021年4月より五常の経営企画部所属。IPOプロジェクトをリードする傍ら、ソーシャルパフォーマンス管理、インパクト測定、ステークホルダー・インパクトマネジメント、コーポレート・ガバナンスなどを担当。前職の楽天株式会社では、主に社長室で全社戦略を担当する傍ら、テクノロジーを活用し社会起業家を支援する楽天ソーシャルアクセラレータを立ち上げ。プライベートでは社会起業家を支援するSVP東京のパートナーであり二児の母。五常財団事務局として運営に携わっている。インパクトスタートアップ協会では、主に発信及びコーポレート機能を担当。

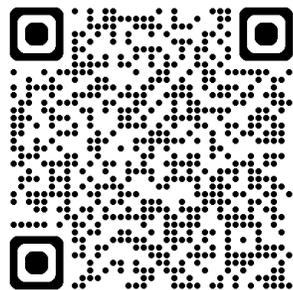
04. 起業家教育「出前授業」の申し込みと利用の流れ

利用の流れ

2025年4月1日開始（予定）



申込用QRコード



※注意事項

- ① 応募内容に基づき、事務局が協力事業者（起業家）（以下、「講師」という。）にご連絡し、応募された高等学校等、自治体・創業支援機関等（以下、「応募機関」という。）と最初のお繋ぎをさせていただきますが、その後の日程（実施日時等を含む）、実施内容等につきましては、応募機関と講師の2者間で行っていただきます。
- ② 起業家教育出前授業実施支援の利用（講師の紹介・出前授業の実施に関する相談・支援）について、費用は掛かりません。なお、幅広い機関に利用いただくため、利用は1回までとなります。
- ③ 本支援を通じて提供した講師の情報は、起業家教育の実施にあたっての情報提供を目的としており、その内容についていかなる斡旋・表明を行うものではありません。本支援のご利用に関連して生じたトラブルや、応募機関と講師との間で生じたトラブル等について、中小機構は一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。
- ④ 今年度の実施予定数は50機関であり、申込みは先着順となります。申込みが実施予定件数に達した場合、募集期間中であっても応募を終了します。

※登壇費用は中小機構が負担します。学校側で謝金をご用意いただく必要はございません。

05. お問い合わせ先

その他、申込みにあたってご不明な点、ご相談は下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
創業・ベンチャー支援部 創業・ベンチャー支援企画課

〒105-8453
東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
Tel : 03-5470-1645
Fax : 03-3433-2576
Mail : kigyorider@smrj.go.jp